



## ダンス・ダイナミクス ワークショップ

### DANCE DYNAMICS

アートは誰もが自らを語っていくことです。ダンスも誰かから与えられた振りやステップを習うだけでなく、自分の想いを動きを通して発していくことができます。このワークショップでは自分とまわりの人達との身体によるコミュニケーションからさまざまな身体的会話が生まれてきます。自分のアイデアが他者に受け取られ、他者のアイデアも受け止めながら、思いがけない動きのコラボレーションを楽しむことができます。ヨーロッパで障害のある人もない人も共にダンスを創り出す活動をリードしているヴォルフガング・シュタンゲ氏のひとりひとりの異なる創造性と主体性を引き出していく手法は、学校や地域で表現活動を行なっている方々にも大きな示唆を与えてくれるでしょう。

- **講師** **ヴォルフガング・シュタンゲ** Wolfgang Stange  
舞踊教育家、振付家。アミキ・ダンス・シアターカンパニー主宰。ロンドン・コンテンポラリー・ダンス・スクール卒業後、障害のある人にもない人も共に表現する創造的な身体表現“ダンス・ダイナミクス”を教え始める。現在、HAMMERSMITH&FULHAM COMMUNITY LEARNING&SERVICE 講師、オーストリア国立音楽芸術大学モーツァルテウム「カール・オルフ研究所」客員講師を務める他、アメリカ及びヨーロッパ等でワークショップを行う。

### パフォーマンス PERFORMANCE

3日間と2日間のワークショップの成果をデモンストレーションを交えつつ披露します。予約された方には会場の案内をお送りします。

- **日時** 7月28日(日) PM3:30~PM4:00 ● **会場** 都内
- **日時** 8月4日(日) PM3:30~PM4:00 ● **会場** 都内

- 1 **日時** 7月26日(金)~7月28日(日) 3日間 ● **会場** 中央区月島、他  
午前の部 AM10:00~AM12:00 ダンスに興味のある大人、および指導者のレッスン  
午後の部 PM2:00~PM4:00 障害のある人達、小中学生、大人の合同レッスン

- 2 **日時** 8月3日(土)~8月4日(日) 2日間 ● **会場** 都内  
午前の部 AM10:00~AM12:00 ダンスに興味のある大人、および指導者のレッスン  
午後の部 PM2:00~PM4:00 障害のある人達、小中学生、大人の合同レッスン

- **対象者・定員** (両日程とも同じ)  
・ダンスに興味のある大人、および指導者 午前午後通し参加20名、午前のみ参加20名(午前中にはワークショップの手法などについての説明や、また Q&A も行います)  
・障害のある方、および小中学生(9歳以上) 午後のみ参加20名

## 創造的な音楽づくりワークショップ

### CREATIVE MUSIC

創造的であることは従来のルールや枠を超えて、新しい方法を発見していくことです。創造的な音楽づくりワークショップはこれまでのように楽譜に基づいて演奏するというより、ひとりひとりの異なるアイデアを生かしながら自分達の音楽をつくっていくワークショップです。3日間の「創造的な音と動きのワークショップ」は学校現場や地域での音楽活動に新しい音楽的活動の広がりをつくっていきたい方々のためのものです。カール・オルフの考え方に添って歌やムーブメント、音楽ゲームなどを展開、音を聴くことから視覚化することなど声や身体ムーブメント、楽器をフルに生かした創造的な音楽づくりを行ないます。2日間のワークショップは障害を持つ人達どのように音楽づくりを楽しんでいけるかを午前中に指導者(関心のある大人)を対象に、午後から障害のある人達と合同のレッスンを行ないます。五感を生かした音楽づくりを通してコミュニケーションしていくことや、自分自身への気づきや自信を深めていくための音楽的方法を学びます。

- **講師** **シャーリー・サーモン** Shirley Salmon  
イギリス・ヨーク大学で音楽を、ロンドン大学で教育学を学ぶ。1977年オーストリアに移住。2004年、Educational Science の修士を取得(インスブルック大学)。1984年よりザルツブルクのモーツァルテウム大学カール・オルフ研究所で講師を務め、2011年までオルフ研究所所長を務める。幼児、障害のある人達、多様なニーズを持つ人達の施設、幼稚園、学校などで30年以上にわたり音楽活動を続ける。統合的教育学、地域活動における音楽・ダンス理論と実践法、教授法の研究者。現在、オルフ研究所でサマー・コース、プロフェッショナル・ディプロマ・コースを指揮する。



### パフォーマンス&トーク PERFORMANCE

3日間のワークショップの成果をトークも交えつつ、パフォーマンスとして披露します。

- **日時** 8月4日(日) PM3:30~PM4:15
- **会場** 新宿界限

### 「創造的な音と動きのワークショップ」

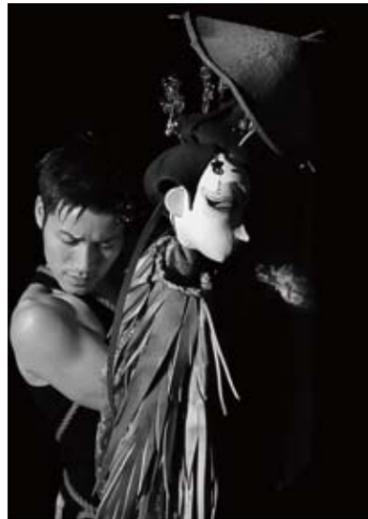
- 3 **日時** 8月2日(金)~8月4日(日) 3日間 AM10:00~PM4:30
- **会場** 新宿界限
- **対象者・定員** 音楽に興味のある大人、及び指導者 30名

### 「障害を持つ人達との創造的な音楽づくり」ワークショップ

- 4 **日時** 8月6日(火)~8月7日(水) 2日間 ● **会場** 江東区森下  
午前の部 AM10:00~AM12:00 音楽に興味のある大人、および指導者のレッスン  
午後の部 PM2:00~PM4:00 障害のある人達、小中学生、大人の合同レッスン
- **対象者・定員**  
・音楽づくりに興味のある大人、および指導者 午前午後通し参加20名、午前のみ参加20名(午前中にはワークショップの手法などについての説明や、また Q&A も行います)  
・障害のある方、および小中学生(9歳以上) 午後のみ参加20名

## 人形劇ワークショップ

### PUPPET SHOW



全国各地の小・中学校、幼稚園・保育園等を巡回して行われているアウトリーチで大反響を呼んでいるプログラムを、実演を交えながら解説。指導のポイントやコミュニケーション術向上のためのメソッドを、豊富な体験談と共にお話いたします。総合芸術である「人形劇」を用いた表現授業は、参加者ひとりひとりの無限の想像力を刺激し、豊かな創造性を引き出しながら、表現することの面白さ、創意工夫する喜びを共有する内容となっております。主に教育現場での指導者向けの内容となっておりますが、それらの活動に興味のある一般の方のご参加も可能です。

## 詩をつくるワークショップ

### POETRY

詩人の工藤直子さんからみなさんへワークショップについての誘いのことばを頂きました。学校で、あるいは施設などで詩をつくるワークショップなどを実践したいと考えていらっしゃる方々が、自らが創造的に詩をつくる体験を通して、子ども達や人々などのように詩をつくっていくことができるか、ヒントを得られるワークショップです。

「ことば」って おもしろいと思います  
文字のかたちも おとのひびきも そして  
いろんな「ことば」が まじりあって  
「ぶん」になり その「いみ」が  
自分のころの奥ふかくに  
しんしん しみとおる感じも・・・  
そんな「ことば」たちに  
いっしょに出会ってみませんか  
もしかしたら  
あなたは あたらしい「ことば」と  
親友になるかもしれません そして  
もしかしたら  
その「ことば」たちに案内されて  
あたらしい「あなた」に出  
会えるかもしれません

「ことば」こんにちは  
くどうなおこ

- 5 **日時** 8月10日(土)~8月11日(日) 2日間  
AM10:00~PM4:30 ● **会場** 中央区月島  
● **対象者・定員** 指導者、表現活動に興味のある大人30名

- **講師** **平常** Jo Taira

1981年北海道札幌市出身。12歳のときに、ひとり人形劇「どんぐりと山猫」(宮沢賢治原作)でデビュー。19歳で拠点を東京に移しジョーズグループ(たいらじょう人形劇事務所)を設立。東京都・西新宿に専用劇場「THEATER JO」を構えている。全ての役柄をひとりで演じ分け、脚本・演出・音楽・美術も手掛ける独自のスタイルで構成された演出と芸術性に溢れた舞台表現が話題を呼んでいる。「毛皮のマリー」で日本人形劇大賞銀賞を最年少で受賞。子どものためのオリジナル作品が厚生労働大臣より表彰されるなど受賞多数。



写真：白谷達也



- 6 **日時** 8月17日(土)~8月18日(日) 2日間  
AM10:00~PM4:30 ● **会場** 新宿界限  
● **対象者・定員** 主に指導者、詩をつくることに興味のある大人の方35名程度

- **講師** **工藤直子** Naoko Kudou

詩人、童話作家。1935年台湾生まれ。1982年に自家版詩集からの抜粋が『てつがくのライオン』(理論社・日本児童文学者協会新人賞)となる。以来、詩や童話をつくりつづけて現在に至る。1985年『ともだちは海のにおい』でサンケイ児童出版文化賞。1990年『ともだちは緑のにおい』で芸術選奨文部大臣新人賞、2004年これまでの仕事に対して巖谷小波文芸賞、2008年『のはらうたV』(童話屋)で野間児童文芸賞を受賞している。

### パフォーマンス PERFORMANCE

2日間の成果を工藤さんのトークと参加者の詩の朗読として披露します。

- **日時** 8月18日(日) PM4:00~PM4:30 ● **会場** 新宿界限

## 対話する絵画ワークショップ

### VISUAL ART

絵本作家として、多様な活動を展開しているスギヤマカナヨさんと参加者、あるいは参加者同士が絵を通じた対話による絵画をつくっていきます。初日は午後12時から1時の間、指導者の方々を対象に、どのように一人一人異なる子ども達の創造性を引きだしていくのか、指導者として、ワークショップ・リーダーとしての在り方についての経験に基づくお話を伺います。その後、1時30分から、三方ガラス張りの引き戸に内と外からお互いに絵を描き始め、それぞれ創造性を触発されながら思いもかけない絵画が生まれてくるコラボレーションを体験します。また、2日目は段ボールを使った屏風絵をみんなで描いていきます。

- 7 **日時** 7月30日(火) AM12:00~PM1:00 指導者、及び、絵に興味のある大人  
PM1:30~PM3:30 障害のある人達との合同ワークショップ  
7月31日(水) PM1:00~PM4:00
- **会場** 清澄白川(7月30日) 森下(7月31日)
- **対象者・定員** 障害のある方、及び障害のない方30名

- **講師** **スギヤマカナヨ** Kanayo Sugiyama

静岡県生まれ。東京学芸大学初等科美術卒業。1993年に渡米し、エッチングを学ぶ。『ペンギンの本』(講談社)で講談社出版文化賞受賞。『みーせーて』や『ほんちゃん』など、ユーモアあふれる中に子ども達の姿を描いた心温まる作品が多い。2児の子育てをしながら創作活動を行っている。本の装幀・グッズデザインなどのデザイナーとしても活躍している。

